部

TOKYO
SEITOKU
SCHOOL

文部両道、
それが私たち。

2025
年度
入学生用

東京成徳大学高等学校
TOKYO SEITOKU UNIVERSITY HIGH SCHOOL

文

TOKYO
SEITOKU
SCHOOL

文部両道、
それが私たち。

2025
年度
入学生用

東京成徳大学高等学校
TOKYO SEITOKU UNIVERSITY HIGH SCHOOL

TOKYO SEITOKU

BIG ROCKへと続く道

将来必ずや直面する困難を
乗り越えることができる
「たくましさ」
他者の痛みを我がことと捉えて
思いやりをもって接することができる
「やさしさ」

知性と感性を磨き、
「たくましさ」と「やさしさ」を
備えた人間として
成長していく道程に、
東京成徳の存在があります。
本気になった生徒がいます。

BIG ROCKとは

直訳すると『大きな岩』。ここでいう大きな岩とは、自分にとっていちばん大切なもののこと。いずれ社会へと旅立ち、長い人生を生きていくうえで礎となる大きな岩を、高校時代にこそ探し求め、それぞれの心の中に詰め込んでほしい。東京成徳は、「自分の存在とは何か」を真摯に見つめ、生徒一人ひとりにとっての『BIG ROCK』を探求する取り組みに力を注いでいます。

「『成徳』の精神を持つグローバル人材」に育って欲しい

2025年に創立100年を迎える本校は、目指すべき将来像として、「『成徳』の精神を持つグローバル人材」の育成を掲げました。校名にある通り本校の建学の精神は「徳を成す人間の育成」です。徳はおおらかで素直な心を示しますが、子どもの純真さとは異なり、社会人として他者からの信頼・評価を得るような実践的能力に裏付けられたものでなければなりません。本校はこうした社会に活きる力を涵養しつつ、生徒一人ひとりの人格の完成の契機となるような教育活動の実現を理想としています。
徳のある人は、自己実現に向けて、自己を高める努力を続けることができます。また、お互いを認め、他者や社会のために行動することができます。その結果、人から尊敬され、人の集まる品格が備わっていくことでしょう。人と人とのつながり、周囲の自然も含めた他者との関わりから徳は生まれるので、日頃から思いやりの気持ちを持ち、自らを律することが必要です。
高校３年間は人間形成においてかけがえのない時です。
あなたも東京成徳での学校生活を通して他者や社会のために考え、主体的に行動できる人間力を磨きませんか。

東京成徳大学高等学校 校長
木内 秀樹

東京成徳の３本柱

変化する社会において、自立して生きること、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造することはとても大切です。
そのために、多角的な視点からなる教育プログラムを本校では用意しています。それが「文部両道」「自分を深める学習」「進学」です。
この３本柱を骨格として揺るぎない将来に向けた土台作りを提供します。

文部両道
勉強と部活動を両輪に
幅広い活動を通じて
人間的成長を追求する

自分を深める学習
人・自然・社会との
つながりを意識しつつ、
哲学的アプローチで
自らの生き方を問う

進学
自らの適性を
把握するとともに、
視野を広げて
将来の展望を描く

建学の精神に基づいた5つの教育目標

「徳」は生涯をかけて築かれるものですから、「おおらかな徳操」の実現は、人間としての最終目標でもあります。
この教育目標は、知性を磨き、身体を鍛え、その上で社会にとって有為な存在であろうとする社会貢献の精神が必要である、と説いています。さらにそれを実現するためには、自分の信念に基づいた行動を起こす必要があります。理想を現実にするための行動が「実行の勇気」です。「実行の勇気」は、「おおらかな徳操」の獲得という目標と「高い知性」「健全なる身体」「勤労の精神」の３要素を結んで実現させるものです。

1	おおらかな徳操
2	高い知性
3	健全なる身体
4	勤労の精神
5	実行の勇気

学園のシンボルマーク

TOKYO SEITOKU

生徒、教職員、同窓生を象徴
「活力」と「勇気」をイメージ

教育目標を象徴
「理想」と「若さ」をイメージ

学園のシンボルマークは、８本の柱をモチーフにした図形で構成されています。「活力」と「勇気」を表すイエローに彩られた柱は、それぞれ生徒と教職員、同窓生を表しています。また、「理想」と「若さ」を表すブルーに彩られた柱は、5つの教育目標を象徴しています。そして、8つの柱が一体となり、東京成徳学園と学園に集う人々のヒューマニティを作り上げる姿を表現しています。

TOKYO SEITOKU

東京成徳３つのコース

各コースの特色

特別進学コース

国公立大学・難関私立大学志望者

主体的に学ぶ力を身につけ、難関大学への合格を目指しています。コース内には学力を基準として上位の“Sクラス”を設けており、進級時にはメンバーを選抜します。特に、国公立大学の二次試験を念頭に、論述式の試験に対応できるよう授業を展開します。

進学選抜コース

上位私立大学志望者

さまざまな入試方法を視野に入れ、基礎学力の定着はもちろん、さらに発展的な問題に取り組むための応用力を培います。授業内から問題演習に力を入れ、正答の暗記だけではなく、解き方を理解することで、上位私立大学への合格という目標を実現します。

進学コース

中堅私立大学志望者

一人ひとりの個性や価値観を大切に、希望に沿った進学情報を提供することで希望の実現をサポートします。中堅私立大学への合格を目指して、基礎的な内容を重視した授業を展開し、目標の達成と夢の実現を可能にする学びの場をつくります。

カリキュラムの概要

1,2年生では共通カリキュラムで習熟度別指導を行ないます。
3年生では一人ひとりの個性や価値観を重視し、各々の適性や希望に沿って指導します。

「特別進学コース」と「進学選抜コース・進学コース」では カリキュラムが異なります。

特別進学コース
国公立大学に対応した5教科型のカリキュラムです。

進学選抜コース ＋ 進学コース
私立大学の受験に特化したカリキュラムです。

「進学選抜コース」と「進学コース」の違いは習熟度です。

進学選抜コース
発展的な問題演習にも取り組みます。
GMARCHなどの上位私立大学への進学を目指します。

進学コース
基礎学力の定着を重視します。
日東駒専、東京成徳大学・東京成徳短期大学などへの進学を目指します。

Sクラス

Sクラスは最難関国公立大学への合格を目標とし社会を牽引していく生徒を育てます。合格に向けた受験学力だけでなくお互いに学び合うことを通して今日の社会において必要とされる総合的な力を身に付けさせます。

- 1,2年次は共通カリキュラムのため、コースの変更が可能です。
- 時間割（月～金：6限、土：4限）の中で学習を完成させ、部活動などの課外活動を実践できる時間を作ります。
- すべてのコースで「総合型選抜」、「学校推薦型選抜」、「一般選抜」による大学進学を念頭においた学力の習得を目指します。

コースの変更

2,3年進級時に、進学コースから進学選抜コースへ、進学コースおよび進学選抜コースから特別進学コースへコースの変更ができる制度です。1年間を通して優秀な成績を収めた生徒が対象となります。
一人ひとりの志望と能力に合わせて、学習環境を最適化します。

進路希望で変わっていく独自のカリキュラム

- 1週間当たり34単位時間を設定（月～金6時間、土4時間）
- 1,2年次は共通カリキュラム
- 文理を選択（2年次の主要3教科は文理で共通）
- 3年次、進学選抜コースおよび進学コースは週30単位時間の授業

1,2年生
3コース共通カリキュラム
特別進学 / 進学選抜 / 進学

3年生
コース、文系・理系で変わる4つのカリキュラム
特別進学 [文系] or [理系]
進学選抜 / 進学 [文系] or [理系]

全コース共通（1,2年次は共通カリキュラム）

1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合	数学Ⅰ	数学A	物理基礎	生物基礎	英語CⅠ	論理表現Ⅰ	体育	保健	家庭基礎	情報Ⅰ	総合	HR

	共通必修									専門				教養		
2年［文系］	論理国語	公共	数学Ⅱ	数学B	英語CⅡ	論理表現Ⅱ	体育	保健	芸術	古典探究	日本史探究 世界史探究 地理探究		化学基礎	GS	総合	HR
2年［理系］	論理国語	公共	数学Ⅱ	数学B	英語CⅡ	論理表現Ⅱ	体育	保健	芸術	物理生物	化学基礎	化学	古典探究	GS	総合	HR

10 / 20 / 30 / 34単位

※GS：Global Studies（グローバルスタディーズ）P.8参照

特別進学コース

	共通必修				専門			教養		
3年［文系］	論理国語	英語CⅢ	論理表現Ⅲ	体育	古典探究	日本史探究 世界史探究 地理探究	政治経済	理科探究 文学国語+倫理	数学探究 英語探究	HR

	共通必修				専門				教養		
3年［理系］	論理国語	英語CⅢ	論理表現Ⅲ	体育	数学Ⅲ	数学C	物理生物	化学	古典探究	政治経済	HR

進学選抜コース　進学コース

	共通必修				専門			教養			入試対策	
3年［文系］	論理国語	英語CⅢ	論理表現Ⅲ	体育	古典探究	日本史探究 世界史探究 地理探究	政治経済	英会話 情報 保育	文学国語 文系英語 文系数学	HR	総合型選抜対策 予備校英語
3年［理系］	論理国語	英語CⅢ	論理表現Ⅲ	体育	数学Ⅲ	数学C	物理 化学 生物	理科実験	理系英語 英会話 情報	HR	総合型選抜対策 予備校英語

入試対策

毎週土曜日に設置

生徒の志望によって選択
- 総合型選抜出願者：各講習会を受講
- 一般選抜出願者：予備校講習（英語）

総合型選抜対策
- 外部講師による面接対策講習会
- 小論文の添削
- グループディスカッションやプレゼンテーションの練習

グローバル社会で「変わり続ける力」を育む

生徒と教員が協力し、授業をアップデートする

さまざまな価値観や勢力がせめぎ合うグローバル社会では、学校教育における授業の在り方にもさまざまな対応が求められます。その中にあって、生徒一人ひとりが、より良い道を自らの手で切り拓いていけるよう、私たち東京成徳も日々変化を繰り返しています。
授業ではただ知識を学ぶだけではなく、“自ら考える主体性”、“論理的思考力”、“多彩な表現力”などに重きを置き、「変わり続ける力」を育みます。生徒と教員が協力し、日々アップデートを続けていくのが、東京成徳の授業です。

ICT（情報通信技術）を積極的に活用

東京成徳では、生徒と教員が一人一台iPadを所有しており、HRや学習活動、委員会活動や部活動に至るまで多くの場面で使用しています。プラットフォームにはMicrosoft365を採用し、学年学級ごとの連絡、チャット機能による個別対応、各教科の課題提出など、教育のさまざまな場面に対応しています。教室にはプロジェクターを完備しており、動画視聴や生徒同士の意見共有に活用されています。多角的な視点からICT機器を用いることで、より高い学習効果を得ることが可能となります。

充実した学習支援プログラム

通常の授業だけではなく、生徒が自ら学ぶための手立てが整っていることは東京成徳の大きな強みです。長期休業中には、教員による希望制の講習を開講。苦手科目の克服や得意科目の更なる伸長を目指して、自ら選択して受講します。予備校講師の方を招いた大学入試実践対策など、講習にも力を入れています。

総合的な探究の時間「グローバルスタディーズ」

変化が激しい時代を生き抜くためには、その状況に応じて、自分とは異なる視点を持つ他者とスムーズにコミュニケーションを図り、より良い答えを求め続ける姿勢と能力が必要です。「グローバルスタディーズ」では、ディベートやプレゼンテーションなどの技術を習得した後、各自で課題を設定して探究活動を行います。物事を主体的に調べ、自らの言葉で表現することによって、最終的にはその成果を大学入試における総合型選抜の出願時に提出できるレベルで論考として報告することを求めます。

ネイティブ教員が常駐するDDR
（Discussion and Discovery Room）

この場所は、日本にいながら、ネイティブの教員と自然かつ自由に英語で会話をすることができる特別な教室です。ネイティブな英語に触れる中で、英語劇やプレゼンテーションなどアクティブな活動に挑戦します。ICTを活用した英語での自己表現の練習や、身体を動かしてのスピーチ学習も行い、実践的な英会話を学びます。海外留学のサポートや、英検・TEAP・大学入試などの英語試験対策も行っています。

海外留学のサポート

留学は大学生になってからと考えている人も多いかもしれませんが、東京成徳では高校に在籍しながら海外への留学が可能なプログラムを利用できます。1年間（1月～12月）の留学プログラムでは、ホームステイをしながら、正規の留学生として現地の高校に通学して授業を受けます。家庭生活と学校の実体験の中で、異文化についての理解や実践的な語学力の伸長を図ります。留学先で取得した単位を認定することで、帰国後は次の学年へと進級することができます。また、長期休業を利用した短期のプログラムとして、語学研修や社会課題の解決など、目的が異なる複数のものを用意しています。日本から離れ、自分自身で世界を感じる経験によって、広い視野と国際感覚が得られ、将来の選択肢を広げる良い機会となっています。

東京大学応援部の学生による学習指導（東大講習）

平日の放課後に、東京大学運動会応援部の学生による講習を開講しています。内容は主に英語と数学に関するものですが、それぞれの授業で学ぶものと大きく異なっています。英語で書かれた童話を独自に和訳する過程で他国の文化を学んだり、数学の応用として論理パズルを取り組んだりすることで、問題解決や論理的思考力を養います。「文部両道」を確立している東大生とのかかわりは、普段の生活とは異なった刺激を生徒たちにもたらし、生徒の人間的な総合力を高めています。

生徒と共に授業を作り上げる。
それが、東京成徳スタイル

個性豊かな教員が、柔軟な発想で生徒と共に授業を作り上げています。
本校の授業において大切にしているのは、生徒と教員の双方向コミュニケーションです。
私たちは、ただ答えを与えるのではなく、生徒たちそれぞれが課題に向き合い、自ら考え、意見を述べ合うことを大切にしています。そうした授業を通じて、生徒たちには、グローバル社会で必要な、多様性を認め合う力が育まれると考えます。

佐藤 彩子
英語科主任

できなかったことができるようになる！
達成感と英語の楽しさを感じて欲しい。

授業では、少し緊張感がありながら、スピード感とテンポを大切にしています。大変と思えることも、それを乗り越えた時に、やっぱり頑張ってよかったと思えるような毎日を過ごしてほしいと思っています。私自身、初めて英語に触れた時、日本語との違いにすごく戸惑い、こんなに難しいものなのかと思いましたが、基礎力をつけることで、自分ができなかったことができるようになり、英語でコミュニケーションを取ることが純粋に楽しいと思えるようになりました。単語や文法を覚える等、基礎の部分で苦戦している生徒もいますが、早くそこを乗り越えて、英語の楽しさを感じてほしいです。

自分自身で考え、自分の答えを導き出す。
“考える生活”が日々を豊かにする。

国語という教科は、教材を全て暗記しても100点は取れない教科です。ただ暗記するのではなく、生徒が自分自身で考え、自分の言葉で正解を出すことが大切です。授業では模範解答を作らず、生徒たち同士で考えて答えを導き出せる授業を意識しています。まずはシンプルに文章を読んで、自分に重ねたり、他者に重ねて考えることで、“考える生活”が日々を豊かに楽しくするということを感じてほしいですね。また、社会に出た時に必要な力を身につけるという観点でも、生徒には自分の思考を表現する力や、さまざまな情報から必要なものを的確に選択する力を養ってほしいと考えています。

橋本 雄志
国語科主任
男子バスケットボール部顧問

ただの計算ではなく、その一歩先へ。
異なる視点を持つことで視野を広げる。

教科書通りではなく、生徒が自分の言葉で解説できるようになることを目指して授業をしています。複雑な公式も実は基本的なことが繋がって証明されています。計算することが数学と思いがちですが、数学には自然現象を表現する言語的な役割があり、世の中のさまざまなことを説明できます。授業を通して視野を広げ、さまざまなことに興味を持ってほしいです。高校生活は人生のゴールではなく、これから社会に巣立っていくための土台作りの場です。あの時学んでおいて良かったと思える授業にしたいと思っています。

磯 直樹
数学科主任
バドミントン部顧問

江幡 耕已
理科科主任
自然科学部顧問

“興味”から“本気”へ。
生徒の本気を全力でサポートします。

何が分からないのか、どこに興味を持つのかは生徒によって全然違うので、授業の中で、生徒が何に興味があるのかを大切にしています。まず興味を持ってもらい、興味を持ったことに対して学びを広げていけるスキルを持ってもらいたいです。そのためにも、日々のニュースなどにもアンテナを張ってほしいと考えています。ここに来れば、勉強もそうですが、大事な何かに一生懸命取り組む姿勢が身につくと思います。そのために、私たち教師は授業も、部活動も、行事も、みんなが集中して全力を注げるようにサポートしたいと思っています。

充実したコミュニケーション学習で
社会を切り開く。

授業では「自分で考える」ことを大切にしています。歴史知識は授業内で集中的に学習しつつ、生徒同士や先生と意見を交換しながら、社会科的な思考力を養えるような「話し合える授業スタイル」を意識しています。文系理系関わらず、生徒が「もっと学びたい」と思えるような授業を目標に、生徒が自ら考え、他者と意見交換し、発言し合う時間を多くとることで、社会で自分の未来を自身で切り開いていく力を身につけてほしいと考えています。

永尾 瑠衣
地歴公民科主任
ダンス部＆生徒会執行部顧問

自分を深める学習

「自分」の在り方を見つめ、生き方を深める

私たちは、「他者や自然とのつながり」の中で「自分」というものの存在を知ることができます。
そしてそのつながりこそが、これから先の人生をどう生きるべきか？決して失ってはいけない人間性とは何か？を考え、自らを深めてゆく鍵になります。グローバル化が進み、より快適な、安全な、便利な社会になっていく一方で「つながり」の見えにくい状況が生まれています。しかし、だからこそ「自分を深める学習」において、つながりの大切さや生きる意味を見つめ続けることが必要なのです。授業では、映画などの映像、エッセイ、漫画・イラスト、哲学・文学作品など、知性のみではなく、感性にも訴えかける教材・プログラムを用意しました。
皆さん、共に見つめてみませんか？自分の生き方とその意味を…。

在校生からメッセージ Message

考え方や答えは一つではないことを学びました

「自分を深める学習」は、世の中には多様な考え方があることを学ぶ授業です。クラスで大切に育てた豚を食べるか、食べないかの選択を迫られるドキュメンタリー映像をみました。私は大切にしてきた命は食べるべきではないと考えましたが、クラスの中には自分と異なる意見もありました。考え方が一つではないことを学び、食べ物や命の大切さを見つめ直すことができました。日々の生活の中で些細な事にも感謝をし、他者を助けられる人になりたいと思えるきっかけになりました。

進学コース　大石 晃生さん（墨田区立吾嬬第二中学校 出身）

やらないで後悔するより、まずやってみる

「自分を深める学習」は、命について考える授業が多く、死について様々な考え方があることを学びました。特に、人にとって死は誰にでも必ず訪れるもので、悲しいものではない、という言葉が印象に残っています。それ以来、人生は一度きり、自分がやりたいことをやらないで後悔するくらいなら、まずはやってみようと考えるようになりました。将来の夢は模索中ですが、授業内で適性職業を調べることがあり、自分が思い描く将来像とは違う結果が出て、新鮮な気づきがありました。

進学選抜コース　中村 紗希さん（荒川区立第四中学校 出身）

何気ない日常に感謝を忘れない

「自分を深める学習」を通じて、難病と闘う小さな子どものドキュメンタリー映像を見て、つらい病気と闘いながらも笑顔を忘れない姿に感銘を受けました。命の大切さだけでなく、学校に行き、勉強して、部活をするという日常は恵まれているのだと気づきました。病気などで夢を叶えられない人がいる中で、恵まれている環境の自分はより一層、夢を追いかけなければならないと考えさせられました。何気なく過ごす日々に感謝を忘れず、勉強や部活に取り組んでいきたいと思っています。

特別進学コース　森元 千博さん（足立区立第十一中学校 出身）

当たり前の毎日は、当たり前じゃなかった

病気の子どもがだんだん弱っていく中で、一日一日を大切に、病気と戦いながら母親と一生懸命に生きているドキュメンタリーが印象的でした。毎日学校に来て授業を受けて、友達と楽しく過ごし、お昼をおいしく食べて、部活に夢中になれるのは奇跡のようなことで、当たり前でないことを学びました。それからは、やりたいことを後回しにせず、迷った時は積極的に挑戦していこうと思えるようになりましたし、家族にもちゃんと感謝の気持ちを伝えたいと考えるようになりました。

特別進学コース（Sクラス）　明星 花奈さん（練馬区立石神井中学校 出身）

TOKYO SEITOKU

東京成徳は、勉強も部活動も、行事も全力投球
365日がきっと充実したものになる

入学式

対面式

球技大会

体育祭

文化祭

芸術鑑賞

修学旅行

修学旅行

校外学習

卒業式

卒業式

野球部全校応援

吹奏楽部定期演奏会

4月
- 入学式
- 1学期始業式・対面式
- 部活動紹介
- 学習状況・学力測定
- 保護者会

5月
- 1学期中間テスト
- 公開模試(3年)
- 海外留学説明会
- 体育祭

6月
- 東京成徳大学・短大キャンパス見学
- 個別面談(学習形態指導)
- 大学説明会
- 公開模試(3年)

7月
- 1学期期末テスト
- 1学期終業式
- 保護者会
- 野球部全校応援
- 夏期講習
- 校外学習(1年)[自然体験プログラム]
- 実力テスト(1・2年)
- 芸術鑑賞(1年)
- 勉強合宿(3年)

8月
- 夏期講習
- 公開模試(3年)

9月
- 2学期始業式
- 公開模試(3年)
- 球技大会
- 文化祭
- 学習状況・学力測定(1・2年)

10月
- 2学期中間テスト
- 大学等模擬授業(1年)
- 公開模試(3年)

11月
- 実力テスト(1・2年)
- 公開模試(3年)
- 創立記念日(11月26日)
- 個別面談(進路選択指導)

12月
- 2学期期末テスト
- 2学期終業式
- 保護者会
- 冬期講習

1月
- 3学期始業式
- 学習状況・学力測定(1・2年)
- 実力テスト(1年)
- 公開模試(2年)

2月
- 沖縄修学旅行(2年)

3月
- 学年末テスト
- 修了式・卒業式
- 春期講習

穏やかな時間が流れる、快適なキャンパス

自習室

「自ら学びたい」生徒の意欲を叶えるための自習室。隣席とはパーテーションで仕切られており、一人で集中して学習に臨むことができます。
早朝は7:00から放課後は19:00まで開いているため、それぞれの希望に合わせての利用が可能です。特に受験勉強に打ち込む３年生や、定期試験・模擬試験の対策のために多くの生徒が活用しています。

進路指導室

生徒の進路希望を実現するための場所が、進路指導室です。進路指導室には進路アドバイザー検定に合格した教員を中心として、経験豊かな進路指導部員が常駐しています。各大学の資料や充実した過去問題、キャリアに関する情報が用意されており、訪れる一人ひとりの希望に沿ってさまざまなサポートが行われます。個別の相談にも親身になって寄り添うことで、夢の実現を後押しします。

DDR Discussion and Discovery Room

ネイティブの先生と一緒に、言葉と文化を含めて生きた英語を学べるＤＤＲ。英語の授業はもちろん、お昼休みには英会話を行いながらランチを楽しむことも。
Let's enjoy English together!

コンピュータ室

授業以外でも、昼休みや放課後、自由に使える教室になっています。動画作成・部活動などのポスター作成・練習メニューの分析や検定学習で利用している生徒もいます。OfficeソフトやVideoStudioなども利用でき、PCスキルを高めることができます。授業ではビジネススキルやグラフィックスキルの学習を主に行っています。WindowsPCとiPadを併用した複合的な学習も展開しています。

カフェテリア

ランチタイムには多くの生徒で賑わう人気のカフェテリア。充実したメニューの中でも、人気の唐揚げ丼は売り切れ必至です。放課後、部活動までの時間に学習スペースとして利用している生徒もいます。

人気 No.1
からあげ丼

オススメ
豚キムチ丼

プラネタリウム

都会の喧騒から離れ、心をリラックスさせて自分をゆっくり見つめ直す空間。天文部が主として使用しています。「自分を深める学習」では映像の視聴に使用することも。まるで映画館のような大画面で見る映像は臨場感に溢れています。

東京成徳の進路指導

学校内で受験に必要な力を確実につける

本校では、カリキュラムの中で受験対応が完結できるように取り組んでいます。進路アドバイザーによる進路相談はもちろん、一般選抜に対応した模試や学校推薦型選抜に対応した小論文模試・面接指導まで、幅広い進路指導を行っています。進路相談を通して、生徒一人ひとりに合った受験方法を提案し、目標に向かって全力でサポートしていきます。特に、どのような入試形態においても必要不可欠な基礎学力（英語・数学・国語）の定着に力を入れています。1・2年次に年3回実施する基礎学力診断テストを通じて、各教科の先生方と連携をとりながら学習のつまずきを無くし、勉強に対して苦手意識を持たせないように努めています。

POINT 1

進路アドバイザーが夢の実現をサポート

3年間という短い期間で将来の全てが決まるわけではありません。しかし、卒業後、そして社会に出たときに自分がどう生きるかについて、高校時代に初めて真剣に考える生徒が多いのではないでしょうか。東京成徳では生徒たちの希望に寄り添い、一人ひとりがより良い未来を自身の力で切り拓いていくことを全力で支えています。進路アドバイザー検定に合格した教員を中心に、それぞれが望む進路を選ぶためのアドバイスを行なっています。職業の特性の紹介や大学の学部・学科についての情報提供、さまざまな受験方法に対応した指導など、生徒の夢が実現するためにきめ細やかなサポート体制を敷いています。

POINT 2

充実した講習内容と、きめ細やかな個別面談

3年生を対象に、夏期講習はコースや習熟度に応じて基礎から応用まで実施、冬期講習はさらに個別受験に対応するため、共通テスト対策、国公立二次対策、私立入試対策を実施しています。共通テスト後には個別面談を実施し、志望校合格に向け、きめ細やかな指導を行なっています。

夏期・冬季講習 講座数

76

全コース対象

進学コース　選抜コース　特進コース

目的に沿った受験対策

例）
- 共通テスト対策講座
- 国立二次・記述対策
- 日東駒専 入試問題
- GMARCHの文法・語法の攻め方（英語）
- 幕末明治時代の問題演習と解説（日本史）
- 遺伝子（バイオテクノロジー）の復習実践演習（生物）

令和5年度（高等部）

合格実績

- 国公立（準大学を含む） 20人（現役：18 浪人：2）
- 早稲田・慶應義塾・上智・東京理科 9人（現役：7 浪人：2）
- 学習院・明治・青山学院・立教・中央・法政・関関同立 89人（現役：83 浪人：6）
- 文系難関大（成蹊・成城・武蔵・明治学院・國學院・獨協） 85人（現役：80 浪人：5）
- 理系難関大（北里・東邦・芝浦工業・東京電機・東京農業・東京都市・工学院） 47人（現役：33 浪人：14）
- 日本・東洋・駒澤・専修 178人（現役：159 浪人：19）
- 大東文化・東海・亜細亜・帝京ｸﾞﾙｰﾌﾟ・国士館 133人（現役：132 浪人：1）

POINT 3

高校３年間の進路プラン

高1

入学して間もない時期ではありますが、新たな学習習慣を早いうちに身につけることが重要だと考えます。スタディーサポートでは、事前課題学習と目標設定（Ｐ）、学習状況リサーチ（Ｄ）、結果の振り返り（Ｃ）、テキストや学習動画での復習（Ａ）という流れで学習サイクルを身につけることができます。進路指導部では、Classiを使った生徒への課題配信や、各教科担当者と苦手分野の共有に努めています。

4月	第1回スタディーサポート
5月	夢ナビプログラム
7月	第1回進研模試
8月	オープンキャンパスへの参加
9月	第2回スタディーサポート／文理適性検査
10月	大学模擬授業の実施
11月	第2回進研模試
	文理選択
1月	第3回進研模試
2月	キャリア講演会

高2

1年次の文理選択からさらに一歩踏み込み、学部学科決定までをサポートしていきます。中でも大きなイベントは、校内で実施する大学・短大説明会です。約80校の大学・短大・専門学校の方に来ていただき説明を聞くことで、より具体的な進学イメージを持つことができます。

4月	第1回スタディーサポート
6月	校内大学・短大説明会（右写真）
7月	第1回進研模試
8月	オープンキャンパスへの参加
9月	第2回スタディーサポート／学部学科適性検査
11月	第2回進研模試
1月	河合塾共通テスト模試
3月	卒業生の講話

大学・短大説明会

高3

本校ではさまざまな形態の受験に対応できるような指導をしています。一般選抜に向けては、多くの模試を受験することで自分の立ち位置をしっかり把握し、合格の可能性を高めていきます。総合型・学校推薦型選抜に向けては、本校の教員による面接指導や小論文添削に加え、外部講師による面接指導も受けることができます。また、スタディサプリを導入しており、タブレット端末等を利用して自分のペースで学習に取り組むことができます。

4月	第1回スタディサプリ（到達度テスト）
6月	大学・短大説明会（校内実施）／併設大・短大推薦入試説明会
7月	総合型選抜（旧AO入試）説明会
9月	第2回スタディサプリ（到達度テスト）／学校推薦型選抜説明会／総合型選抜（旧AO入試）面接練習会（右写真）
12月	出願校決定面談
1月	共通テスト・共通テストリサーチ／国公立大出願検討面談

その他、河合塾全統模試や駿台模試など、年間を通して多数受験予定

総合型選抜面接練習会

TOKYO SEITOKU

徳を成す人を育む、東京成徳の教科教育

教務主任
塚本 浩貴
受験生の皆さんへのメッセージ

大学進学がゴールではなく、社会で必要な基礎を作り、知識のバランスを重要視した教育を

本校の教科教育の特長は、社会情勢の変化や生徒の個性に応じて、日々アップデートされることです。生徒と教員は、柔軟な発想で新しい物事に積極的に取り組み、共に成長していきます。カリキュラムでは“バランス”を大切にしています。学校組織として教員の裁量や自由度を認めるためには、教科教育の骨格として、バランスのとれたカリキュラムが必要になります。文系理系を問わず、2年次までは教養として幅広い分野を学びます。生徒の習熟度に基づいて授業のレベルを設定しますが、生徒の主体性を重んじるためにもカリキュラムのマネジメントを欠くことなく、日頃から適切なレベルに調整しています。3年次では、生徒が希望する進路に沿って授業の内容が大きく分かれますが、その中でもバランスを重視し、高校卒業時点では、成人として求められる知識や技能がバランスよく身についていることを目指しています。

バランスを重視することは、生徒の希望進路の実現にも繋がっていきます。大学入試改革に伴って入学者における比率が上昇している総合型選抜では、理系だから数学や理科の問題が解ければよい、あるいは文系だから英語を話せたり歴史を知ったりすればよいというわけではなく、今後の社会でどのような技術や概念が求められるかという“視点”や、自分自身がどのような社会的な課題を解決したいかという“意欲”を表現することが求められます。

穏やかな日常の中で、精神的に成長できる“確かな場所”であり続ける

“文部両道”を掲げる本校は、部活動への参加も大切にしています。限られた時間の中で志望校合格を実現できるように、時間割の中で教科教育を完結することを目指しています。また、一般選抜に向けた問題演習だけではなく、大学の先生方を招いて模擬授業を校内で開催したり、推薦試験に向けて面接指導したりするなど、さまざまな取り組みを行事として実施します。

最後に、大学受験に対応することはもちろんですが、学校生活の基盤として最も大切にしていることは、穏やかな日常の中で生徒が精神的に成長する環境を提供することです。激しく変化する時代の中で、変わっていくものは何か、変わらないものは何か、そして守りたいものを守るために、何を変えていかなければならないのかを生徒とともに考え、“確かな場所”であり続ける。私たち教職員は、そのような価値観を生徒だけでなく保護者の皆様と共有しながら、東京成徳らしい“日常”をつくっていきます。

短期 & 長期留学 体験座談会

英語科
国際交流部
越山 先生

世界は広い！留学制度を活用して海外生活を体験

海外留学したい気持ちを全力でサポート

越山先生　東京成徳の留学制度は、2週間の短期留学と、1年間の長期留学があります。留学してみたいと思ったきっかけはなんですか？

河口さん　小中と授業で読み書きは学んできましたが、ネイティブの人と話す機会はほとんどありませんでした。リアルな英語を体験して、今後の勉強に生かしたいと思い、行ってみようと思いました。

河田さん　家族で海外に行ったことはあったのですが、一人で海外に行ってみたいと思い、チャレンジしました。長期留学は準備期間が半年あり、不安もありましたが、校内オリエンテーションの中で、同じように留学する人たちとコミュニケーションを取り、少しずつ心の準備をしていきました。

行ってみて初めてわかる、リアルな体験

越山先生　実際に留学してみて、どんなことを感じましたか？

小野さん　実際に行ってみると、英語力が足りなくても、なんとかコミュニケーションは取れると感じました。英語力がなくてもここまでコミュニケーションを取れるなら、英語力があったらもっと楽しいはず。次にいく機会があれば、もっと英語力をつけて行ってみたいと思いました。

荻原さん　リスニング力は確実に上がったと感じます。留学生活の最後の方は英語が自然に耳に入ってくるようになったし、自分の考えを英語で伝えられるようにもなりました。また、もっと英語で話したいと思うようになり、英語の勉強に対するモチベーションも上がりました。

座談会の様子を
動画でチェック

留学制度について

コロナ禍が収束し、高校生の海外留学が注目されています。ひと昔前は「留学は大学生になってから」「高校生には早過ぎる」という声も聞かれましたが、インターネットドラマやSNS等で海外に触れる機会が増えたことにより、本校からも留学する生徒が増加しています。留学は大きく「短期留学」と「長期留学」の2つに分けられます。短期留学は長期休業を利用して行うことが主流であり、他の生徒に比べて学校の勉強に遅れをとる心配が少なく人気です。長期留学は1年間の留学を基本としています。単位認定制度を利用し、海外の高校で受けた授業やテストによる評価に基づいて、本校で単位を認定します。その結果として、留学した1年間を含めて3年間での本校卒業を目指します。

短期留学

本校は夏休みに短期留学プログラムを用意しています。語学研修を主な目的とする留学に加えて、現地での社会課題の解決にも取り組む探究型のプログラムも準備しています。2022年には9名、2023年は5名がフィリピン・セブ島やオーストラリア、シンガポール等に留学しました。異国の文化に触れ、日本の良さを知ることができた、英語を学習することへのモチベーションが上がった等、参加した生徒は心に残る経験をできたようです。

長期留学

海外の学校で、現地の高校生と一緒に1年間学びます。学校生活やホームステイを通じて語学力の向上を目指すだけでなく、地域のスポーツやボランティアのサークルに参加することで、リーダーシップや多様性を守ろうとする国際感覚を養います。2023年はオーストラリアに1名が留学しました。最初はコミュニケーションを英語でとらなくてはいけない環境に苦労しましたが、ホストファミリーと打ち解けるにつれて、現地の友だちもでき、後半は楽しみながら英語を学べたようです。帰国した生徒は、今回の留学経験と英語力を活かして進学し、国際的な仕事に就くために頑張っています。

※海外指定校制度
　本校卒業後、海外の大学への進学を支援するプログラムが始まっています。興味のある方は、入学後に国際交流部・進路指導部にお尋ねください。

卒業生からメッセージ Message

進学コース

勉強とモチベーションを継続

定期テストの際に、継続的に勉強していたことが大学受験に生きたと思います。二者面談や三者面談などで進路の悩みについて解決してくださったり、関わりの少ない先生でも自分の受験を気にかけてくださったりしたため、悩みなく万全の状態で挑めました。明確なモチベーションを持ち続けることが、受験において重要だと思います。

進学先 明治大学 商学部
進学コース　山本 晃綺さん　（豊島区立西池袋中学校 出身）

日々の努力を習慣化

上位の成績を維持できたことを生かしたいと思い指定校推薦を選択しました。部活動も勉強も熱中して取り組み、習慣化させることを意識しました。3年間を通して継続力を身に着けることができたと思います。また、面接で「頑張ってきたこと」としてこのことを話せたので良かったです。東京成徳は、どちらも本気で頑張れる環境が整っています。

進学先 明治学院大学 経済学部
進学コース　照井 優太さん　（北区立明桜中学校 出身）

進学選抜コース

集中するために施設を有効活用

東京成徳には自習室があり、朝や放課後、長期休みによく使っていました。特に、朝早く来て勉強することで生活習慣が整えられて良かったです。また、寝る前に必ず英単語の勉強をしました。コツコツ努力することで、上手く大学受験のスタートダッシュを切ることができました。辛い時は無理せず、目の前にあることに集中することが大切です。

進学先 立教大学 社会学部
進学選抜コース　福永 康太さん　（北区立飛鳥中学校 出身）

1つの心がけが「充実」に繋がる

普段の学校生活や学校行事を楽しみつつ、授業には全力で取り組み、テストで高得点をとれるように頑張りました。心がけていたことは切り替えです。進路指導室では、赤本の貸し出しや先生方からのアドバイスをいただけるため、受験の準備がしやすかったです。普段から継続して身についた力が、どんな形でも受験に役立つと思います。

進学先 法政大学 人間環境学部
進学選抜コース　田村 冴さん　（蕨市立東中学校 出身）

高め合えた友達に感謝

この受験を乗り越えて自信に繋がりました。なかでも、部活や学校生活でできた友達の影響が大きかったです。「友達は今も勉強しているだろうな」と思うとサボることなんて到底できませんでした。ライバルを見つけたり、一緒に自習室に通える友達を見つけられたら最高です。僕はその最高の環境があったので乗り越えられました。

進学先 明治大学 政治経済学部
進学選抜コース　山田 茂之介さん　（葛飾区立奥戸中学校 出身）

特別進学コース

不安を乗り越え真摯に向き合う

２年次に特進コースへ変更しました。新しい環境に対する不安や、幼いころからバスケットボール中心の生活をしていたので、勉強方法などに大きな不安を抱えながらの受験でしたが、向上心を忘れず合格することを目標に最後まで努力し続けることができました。多種多様な人と関わりながら、真摯に勉強へ向き合うことで結果が付いてくると思います。

進学先 早稲田大学 スポーツ科学部
特別進学コース　廣田 あゆむさん　（三鷹市立第三中学校 出身）

高め合える環境で成長

１年次は部活と勉強を両立させることが難しかったのですが、自分の勉強法を確立し周りの友達に刺激を受けながら両方とも手を抜かずにやりきれたと思います。学力でコースが分かれていて「自分も頑張らなきゃ」と思える環境にあったことが良かったです。自分の目標を見失わず、しっかりと意志を貫くことが大切だと感じました。

進学先 筑波大学 医学群
特別進学コース　山口 史織さん　（足立区立伊興中学校 出身）

部活動で得た行動力

行事は全力で楽しみ、授業は集中することで、メリハリをもって生活することができました。多くの先生方にサポートしていただき、放課後や長期休みには少人数でも演習を聞いていただいたことで志望校合格につながったと感じています。また、部活動は生徒主体で行うことが増え、先を見据えて考え行動する力がついたと思います。

進学先 埼玉大学 教育学部
特別進学コース　長妻 未紗さん　（川口市立里中学校 出身）

コース別 合格実績（令和5年度） ※一部抜粋

進学コース

都留文科大学　教養学部
防衛大学校　理工学専攻
学習院大学　文学部
明治大学　商学部
立教大学　経営学部
法政大学　国際文化学部
日本大学　芸術学部
東洋大学　健康スポーツ科学部
駒沢大学　文学部
専修大学　法学部

進学選抜コース

琉球大学　国際地域創造学部
東京都立大学　健康福祉学部
明治大学　経営学部
青山学院大学　国際政治経済学部
中央大学　理工学部
立教大学　現代心理学部
法政大学　法学部
明治学院大学　国際学部
成城大学　社会イノベーション学部
武蔵大学　国際教養学部

特別進学コース

筑波大学　医学群
埼玉大学　教育学部
静岡大学　情報学部
長野県看護大学　看護学部
前橋工科大学　工学部
都留文科大学　教養学部
防衛大学校　理工学専攻
早稲田大学　スポーツ科学部
上智大学　外国語学部
東京理科大学　経営学部

TOKYO SEITOKU

校内Map

生徒の一日

朝のHR	8:25〜8:35
1時間目	8:40〜9:30
2時間目	9:40〜10:30
3時間目	10:40〜11:30
4時間目	11:40〜12:30
昼休み	12:30〜13:15
5時間目	13:15〜14:05
6時間目	14:15〜15:05
終礼	15:05〜
課外活動	19:00 最終下校（一部例外あり）

16:30〜
部活動

3年 特別進学コース
天文部
井上 律さん
（北区立王子桜中学校 出身）

9:40〜
2時間目
論理国語授業

12:30〜
昼食

12:30〜
昼休み

友達と楽しく
おしゃべり！

10:40〜
3時限目
世界史授業

15:30〜
部活動

部活も勉強も
全力！

19:00〜
下校

今日も一日
お疲れさまでした。

8:20〜
登校

今日も東京成徳の
一日がスタート！

2年 進学コース
陸上部
ウォーターズ まやさん
（足立区立第十中学校 出身）

電車での通学

東京メトロ南北線
「王子神谷」駅 徒歩7分

自転車
通学もOK!
（10km圏）

バスでの通学

- JR京浜東北線「王子」駅 都バス「豊島八丁目」下車 ・・・徒歩2分
- 東武スカイツリーライン「西新井」駅 都バス「豊島四丁目」下車 ・・・徒歩7分
- 東武東上線「ときわ台」駅 国際興業バス「王子五丁目」下車 ・・・徒歩7分
- 都営地下鉄三田線「板橋本町」駅 都バス国際興業バス「王子五丁目」下車 ・・・徒歩7分

各種イベント日程

詳細についてはホームページにて随時更新いたしますので、ご確認ください。
https://www.tokyoseitoku.jp/hs/

学校説明会
7/27(土) | 10/6(日) | 11/4(振)(月) | 11/17(日)
❶9:30〜10:30 | ❷12:00〜13:00 | ❸14:30〜15:30
終了後に個別相談を実施(7/27を除く)

オープンキャンパス
9/7(土) | 9/14(土) | 9/21(土)
9:30〜18:00
授業・部活動見学、授業体験、昼食体験など、ミニ学校説明会・個別相談を同時実施

ミニ学校説明会
10/12(土) | 10/26(土)
10:00〜14:30
各回30分・計4回、個別相談を同時実施

個別相談会
11/10(日) | 11/23(祝)(土) | 12/1(日) | 12/8(日) | 12/15(日)
❶9:00〜12:00 | ❷13:00〜16:00

過去問解説会
12月配信予定
(チャレンジ受験希望者向け)
オンラインで動画を配信

部活フェスタ
8/4(日),5(月)
詳細別途案内
上記とは別に部活動体験会を実施

桐蔭祭
9/28(土),29(日)
10:00〜15:00
入場は15:00まで
個別相談を同時実施

学校見学
平日・土曜日
9:00〜15:00
(土曜日は14:00まで)
8月13〜15日・12月29日〜1月3日を除く

東京成徳大学高等学校
TOKYO SEITOKU UNIVERSITY HIGH SCHOOL
〒114-0002 東京都北区王子6-7-14
TEL:03-3911-5196 E-mail:info@hs.tokyoseitoku.jp

東京成徳の
公式HPは
こちらから

多彩に組み合わせられる
オシャレな制服

Uniforms and Items

men's

オシャレなネクタイ！

ワイシャツは
青も選べる！

セーターもあるよ！

気分に
合わせて
3色選べる！

夏と冬で
ガラッと
変わるよ！

women's

襟がカワイイ

スカートと
スラックスを
好みで選べるよ！

先輩からメッセージ *Message*

相手の目線を大切にすることで学んだ対話力

薬剤師という仕事ではいろいろな症状や年代の患者様が来局されるので、その人にあった対話を求められます。ただ会話するのではなく、どういう人なのかを知りながら話すというのは簡単なようで難しいのですが、高校生活では同じ目線で話してくれたり、時には生活の中での変化を気にかけてくれた先生方がいました。また、東京成徳は生徒が多くいろいろな人と関われたことで対話の仕方や人との距離のはかりかたを覚え、そのことは今の仕事に活かせていると感じています。

現在の職業 **薬剤師** 城西大学薬学部 卒

田嶋 里依 さん （2011年卒業 進学コース／板橋区立赤塚第一中学校 出身）

仲間はかけがえのない財産

在学時には硬式野球部に所属し、甲子園出場を目指して活動していました。勉強と部活動との両立はとても大変で、思うような結果が出ず、たくさん悩んだり仲間とぶつかったこともありました。しかし、高い目標に向けて日々奮闘した経験があったからこそ、長い受験生活から逃げることなく仲間とともに目標を達成することができました。現在の職場でも、仲間とたくさん話し合い、期待以上の結果が出るまでやりきることを心掛けています。皆さんも是非、東京成徳で多くの仲間と目標を追求してみてください。

現在の職場 **楽天グループ株式会社** 法政大学理工学部 卒

尾崎 遼介 さん （2017年卒業 進学選抜コース/台東区立浅草中学校 出身）

勉強に部活に、目標に夢中になった三年間

私は現在、公認会計士試験合格者として監査法人に勤めています。高校生活の三年間はバトントワリング部に在籍し、チームメイトと切磋琢磨しながら、勉強と部活それぞれで目標を持って努力するという習慣を身につけることができ、頑張る楽しさも学びました。これは、公認会計士の資格勉強や仕事をはじめ、どんな場面でも生きています。東京成徳高校は、目標を持って頑張ろうとする人の背中を後押ししてくれます。どんな目標でも良いと思うので、本校で何かに夢中になって努力する三年間を過ごして欲しいなと思います。

現在の職業 **会計士** 日本女子大学理学部 卒

重田 弥生 さん （2016年卒業 特別進学コース／北区立明桜中学校 出身）

座右の銘「鷹揚」を心に、第 31 期竜王獲得

将棋は一手で局面が変わってしまうので、勝ちが負けになることが何度もあります。勝つために、今まで見たことも聞いたこともない新しい手を見出し、それを実戦で指すことは危険を伴いますが、「挑戦」です。結果、きわどい勝負でも勝ちを収めることが増え、好成績を収めることができたのです。皆さんには、何事に対しても多くの「挑戦」をして欲しいです。挑戦の数だけ、失敗があります。失敗の数だけ、経験があります。経験の数だけ、成功があります。自分を信じ、素直に、誠実にまっすぐ突き進んでいくことが成長への道筋だと思います。

現在の職業 **将棋棋士（八段）** 早稲田大学教育学部 卒

広瀬 章人 さん （2005年卒業 特別進学コース）

充実の設備で部活動をサポート

TOKYO SEITOKU

グラウンド

人工芝とナイター完備のグラウンド。体育の授業に、さまざまな部活動に多くの生徒が利用しています。タータントラックもあり、陸上競技部が練習を行っている他、スポーツテストにも使用します。

テニスコート

2013年に改装工事が完了した人工芝のオムニコート。雨にも強く、テニス部が日々練習を行っています。体育の授業でも使用しており、本格的なコートでテニスをすることが可能です。

トレーニングルーム

温水プール

東京都内の学校には珍しい温水プール。季節に関係なく、いつでも快適に泳ぐことが出来ます。体育の授業や水泳部の活動で利用しています。

第一体育館

ギャラリー完備の最も広い体育館では体育の授業はもちろん、主にバスケットボール部、バドミントン部、バトントワリング部が活動しています。入学式や卒業式などの式典や、文化祭のオープニングなど行事でも使用しています。

第五体育館

2012年に完成した新しい体育館。授業以外でもバレーボール部とバトントワリング部が日々汗を流して練習しています。

弓道場

2013年に完成した都内でも有数の総ヒノキ素木張りの道場。約50人の弓道部員が心身の鍛錬に励んでいます。

TOKYO SEITOKU

仲間と挑戦する時間はワクワクでいっぱいだ

文化部

書道部

第60回全国競書大会
東京都知事賞

天文部

華道部

吹奏楽部

吹奏楽部
佐々木 奏帆さん
（荒川区立尾久八幡中学校 出身）

第63回東京都高等学校
吹奏楽コンクール東日本組銀賞

吹奏楽部は現在、月～土の週6日活動しています。日々の練習では、基礎練習を大切にし、どんな曲にも対応できるようにしています。主な行事は式典での演奏、文化祭、野球応援、定期演奏会などです。また、夏のコンクールや冬のアンサンブルコンテストなどの行事にも積極的に参加しています。コンクールでは金賞を目指して、練習に取り組んでいます。経験者の方も、初心者の方も男女問わず大歓迎です。皆さんの入部お待ちしています。

演劇部

演劇部
岩﨑 七海さん（坂戸市立坂戸中学校 出身）

私たち演劇部は部員約20名で大会に向けて元気に活動しています。冬に行われた発表会では最優秀賞を頂くことができました！役者はもちろん、音響、照明などの裏方も活動しています。経験者の方も、初心者の方も大歓迎です、私たちと一緒に演劇してみませんか？

第65回東京私立中学高等学校演劇発表会
優秀賞

軽音楽部

軽音楽部
高橋 爽介さん
（杉並区立中瀬中学校 出身）

私たち軽音部は部員約60名で活動しています。ほとんどの部員は初心者からスタートで練習も好きなタイミングで行うことができるので、音楽経験が無い人でも楽しく活動することができます。定期的にライブを開催し、特に文化祭のライブは全校生徒を巻き込む最も盛り上がるイベントです。それぞれ好きなだけ音楽を楽しむことができる部活なので音楽に興味のある方は是非一緒に活動してみませんか？

東京成徳大学高等学校　部活動一覧

運動部

強化指定部
- 男子サッカー
- 硬式野球
- 女子バスケットボール
- 男子バスケットボール
- 女子バレーボール

- 男子バレーボール
- 男子テニス
- 女子テニス
- 卓球
- 水泳
- 剣道
- 陸上競技
- バドミントン
- 弓道
- 女子サッカー
- バトントワリング
- ラクロス
- 柔道
- 男子ソフトボール
- 女子ソフトボール
- ダンス

文化部

- 天文
- 書道
- 美術
- コンピュータ
- 演劇
- 自然科学
- 漫画イラスト研究
- 電脳
- ボランティア
- 軽音楽
- 放送
- 英語
- 華道
- 料理
- 裏千家
- 歴史
- 合唱
- 吹奏楽
- 理科実験
- 鉄道研究
- 文芸
- 生徒会執行部・広報部

同好会

- 和太鼓
- 知的ゲーム
- 競技かるた
- 数学研究
- 写真
- 将棋
- クイズ研究
- ハンドボール
- ダンス
- 料理
- English Pop
- Peer Support
- Global English

TOKYO SEITOKU

文部両道の高みを目指して

運動部

男子サッカー部

TFA T3LEAGUE U-18 2023　Bブロック　第10位
全国高等学校サッカー選手権大会 東京都2次予選
Bブロック　ベスト16

男子バレーボール部

関東大会東京都予選会
ベスト24

硬式野球部

令和4年・令和5年 春季東京都高等学校野球大会
ベスト8

女子バレーボール部

東京都夏季大会　優勝
東京都私立高等学校男女
バレーボール選手権大会　ベスト16

女子バスケットボール部

東京都高等学校女子バスケットボール選手権大会　優勝
第75回 全国高等学校バスケットボール選手権大会　出場
（SoftBank WINTER CUP 2023）

男子バスケットボール部

東京都高等学校男子バスケットボール
第3支部新人大会　ベスト8
東京都高等学校バスケットボール 男子新人戦本大会　ベスト32

文部両道で生まれる大切な絆

ラクロス部

第14回 全国中学高等学校女子ラクロス選手権大会　第3位
2023 中高女子ラクロス秋季関東大会　優勝

女子ソフトボール部

東京都総合体育大会 夏季大会
ベスト16

バトントワリング部

第51回 バトントワリング全国大会　銀賞

女子サッカー部

東京都高等学校総合体育大会
女子サッカー競技　出場
第43回 東京都女子
サッカーリーグ高校の部（2部）第4位

男子バドミントン部

令和5年度 全国高等学校総合体育大会
東京都予選 男子 東ブロック　3回戦

女子バドミントン部

令和5年度 全国高等学校総合体育大会
東京都予選 女子 東ブロック　2回戦

弓道部

東京都総合体育大会 個人　第4位

卓球部

令和5年度 全国高等学校総合体育大会
東京都予選
男子団体　ベスト16
女子団体　ベスト8

TOKYO SEITOKU